大阪発：外国にルーツをもつ子どもたちの現状と課題

～権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から～

この４月に明石書店から『外国人の子ども白書～権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から～』が出版されました。項目数８５、執筆者数７３人、資料５０頁の圧巻のデータブックです。

一方で「大阪は現状はどうなんやろ…」、そんな声も聞こえてきました。

そこで６月１０日に「当事者の声」「大阪の現状・課題の把握と整理」「大阪でカと情報と想いを合わせたら何ができるか」をキーワードに、大阪府内で外国にルーツをもつ子どもの教育活動や支援活動の現状と課題について、広く関係者と共有し、支援者同士がつながる場をつくります。ぜひ、ご参加ください。

プログラム

第一部　当事者からの発信

- **子ども、若者、親からの発信**
  - 大阪朝鮮高級学校の生徒さん（子どもから）
  - ラボルテ雅樹さん（若者から）
  - 朴貞淑さん（親から）
- **発信を受けて**（『外国人の子ども白書』執筆者からのコメント）
  - 田中宏さん（一橋大学名誉教授）
  - 空野佳弘さん（弁護士）
  - 金光敏さん（特定非営利活動法人コリアNGOセンター事務局長）
  - 山野上麻衣さん（一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程在籍）

第二部　共生へ向けて

- **大阪の外国人の子どもを考えるワークショップ**
  （現状、課題の共有、整理）

まとめ・提案

ワークショップ中に別会場で当日参加した子ども・若者が集う交流会もします（子ども・若者のみの参加）。

開催日　2017.6.10（土）
14:00～17:10　※交流会が 17:10～18:30 にあります。

会場　すてっぷホール　大阪府豊中市玉井町１－１－１－５０１　エトレ豊中５階
※阪急宝塚線「豊中駅」隣のビル。

定員　８０名（要申込、先着順）
参加費５００円

申込　参加を希望される方は、下記、問合せ・申込先まで、
①名前、②連絡先（電話及びメールアドレス）をお知らせください。

主催・問合わせ・申込先

主催：「大阪発：外国にルーツをもつ子どもたちの現状と課題～権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から～」実行委員会
【実行委員会構成団体】
（一財）アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）、ＮＰＯ法人おおさかこども多文化センター、こどもひろば、特定非営利活動法人コリアＮＧＯセンター、（特活）多文化共生センター大阪、公益財団法人とよなか国際交流協会、公益財団法人箕面市国際交流協会（※５０音順）

後援：株式会社明石書店

問合せ・申込み先（実行委員会事務局）：
（公財）とよなか国際交流協会　※水曜休館
［担当］山野上、金、榎井
06-6843-4343　06-6843-4375　atoms@a.zaq.jp

---

①名前　＿＿＿＿＿＿＿＿

②連絡先
☎ ＿＿＿＿＿＿＿＿
✉ ＿＿＿＿＿＿＿＿

③外国につながる子どもの教育、支援にどのように関わっていますか
（※５０字以内でお書きください。ワークショップのグループ分けのため、当日の参加者一覧（配布予定）の作成に使います。）